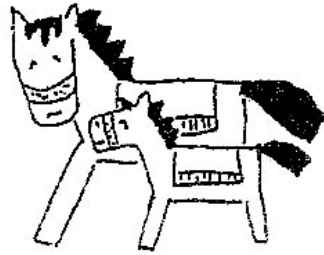


♪
お馬のかあさん
やさしいかあさん
子馬をみながら
ぽっくりぽっくり
あるく

おうまのおやこ

子育ても
あせらず待ちましょ
ポックリ、ポックリと

令和元年 5月 NO.294



〒760-0044 香川県高松市御坊町2-2
高松保育園内地域子育て支援センター
TEL:087-821-9347 FAX:087-851-0857
<http://oumanooyako.sakura.ne.jp/>

(厚生労働省・高松市委託事業)

～どなたでも～		5月の主な活動	～お気軽にどうぞ～
5月10日 24日	金	うたうたい「カラヴィンカ」 18:00～20:00	正しい声の出し方や歌い方など指導していただき、みんなで合唱します。どうぞどなたでもおいで下さい。
5月11日	土	体験保育 10:00～12:00	同じ年齢のクラスに入っていっしょにあそびましょう。
5月17日	金	おはなしの会 10:00～12:00	「春がいっぱい！」をテーマに大型絵本やマジックもあります。どうぞお楽しみに。
5月18日	土	おとなアート 14:00～16:00	鳥の存在感を細い針金とうすい和紙で表現します。
5月22日	水	香川みすゞさんの会 14:00～16:00	生命保険会社のライフプランナー浪尾大輔氏に教育資金や節約などお金に関するお話を聞きます。
5月29日	水	健康と子育て相談 14:30～15:30	園医師（小児科医）にゆっくり相談できます。（予約要）

・火～土の9:00～18:00までは、園内開放していますので、親子でご来園下さい。
(但し、月・日曜・祭日は休み)

育児相談（月～土）9:00～18:00
しつけや子育てについての悩み、保育園生活入園・見学についての相談もどうぞ。



金子みすゞ全集④
「空のかあさま・下」より

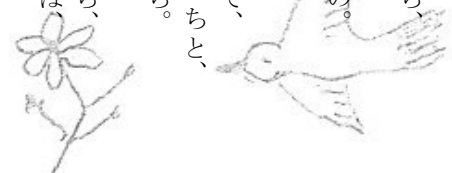
一ばんひくいところだ、
私には行けないの。
それは、支那（しな）より遠いから、
それは、星より高いから。

一ばんひくいところのよ。
わたたくしたちの行くところは、
ちがうところへゆくのなら、
わたたくしたちの行くところは、

おなじところへゆくのなら、
鉄砲で射（う）たれる鳥たちと、
みんなにいい唄（うた）かせて、

あんなにいい子の花たちや、
みんないい子の花たちや、
わたたくしたちがお好きなの。
おなじところへゆくのなら、
みんないい子の花たちや、
わたたくしたちがお好きなの。

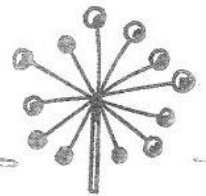
仏さまのお国



新しい元号がきまりましたが、その元号に関して当園の名前と深い関係があることがわかり、おどろいています。

それというのも林町の新築こども園の園名を何にするか、職員間で色々考えていましたが、前々園長（故堀マサ園長）が常に口にされていたことが聖徳太子さまの「和を以って貴しと為す」ということばでした。この和というのは、性質のちがうものが一緒にとけあう声や調子をひとつにあわせるというイミと妥協せず自分の思っていることは素直に伝えお互いが歩みより理解するイミもあります。このことばそのもののイミは心をおだやかに持ち相手の気持ちを考え、人と人のつながりをよくしていくことがもっとも大切であるということです。この和と貴をとって、高松和貴こども園とし、このことばの意味を理解しつつ、そうありたいと常に精進していく保育を職員一同心がけていきます。

園名は元号が改められる前から準備していたものです。



令和に「十七条の憲法」精神

新元号「令和」を考案したと有力視されている国文学者の中西進氏(89)は、読売新聞のインタビューに応じ、「元号の根幹にあるのは文化目標」とした上で、令和の「和」について「『和をもて貴しとせよ』を思い浮かべる」と述べ、十七条憲法の精神が流れているとの考えを語った。

「令和」の出典は、大伴旅人^{たびびと}が730年に開いた宴での「梅花の歌三十二首」の序文。万葉集では「初春の令月にして、気淑く風和^よぎ^{やわら}」と表記され、「和」は風のやわらかさを示す言葉として使われている。

中西氏は、自ら考案者だとは明言しなかった。しかし、「元号は文化」と考える中西氏は、604年に聖徳太子が制定したと伝えられる十七条憲法の平和精神を重視。「大和の心」は万葉の精神にも流れ、平和憲法にもつながるものだとした。

その上で「令」は、善いことを意味し、「令和」とすることで、新元号にふさわしい「麗しき和」が表現されていると語った。

ただ、十七条憲法を伝える日本書紀は、全体が漢文で、典拠となる「国書というのに抵抗がある」とし、日本固有の万葉仮名を使った万葉集こそ典拠の国書にふさわしいとした。



令和 新時代の目標

万葉研究の第一人者、中西進さんが、万葉集を出典とした新元号「令和」について語った。京都市の自宅で1時間半ほど行ったインタビューでは、考案者であると明言しなかったが、話は元号のあり方についても及んだ。その^{かったつ}闊達な話ぶりは、万葉の歌のように生き生きしていた。

「令」

— 新元号「令和」への感想はいかがでしたか。

中西：私は考案者でないと思っているから、今日は一国民として話します。まず、この間、ある新聞を見たら、いいと思った人が80%を超えていた。この好評さは全く予測していなかった。

それと「ら行」で始まるのはいい。ラ行音が美しいというのは常識です。

漢字といえども音は非常に重要です。レイには^{うるわ}麗しいの「麗」がある。そして、「令」に玉偏（偏では「王」と表記）をつけた「玲」は玉のような美しさを示し、立心偏の「怜」は心の美しさを表す。つまり「令」のつく漢字は内容もいいし、響きもいい。その中心にある「令」とは何か。辞書を引くと、善いという意味です。

— 善悪の善ですね。

中西：善は、まず言葉として美しいし、儒教の最高の理念でもあります。そして、第二に令は律なりという定義がある。法律の律です。

「令和」についてのコメントで、命令という意味があるから反対だと意見を述べる人がいますが、では、あなたに聞くけど、「あなたは悪い命令でも聞きますか?」。聞きませんよね。では、どういう命令なら聞くかといったら、それは善い命令です。本来、命令はいいことです。

そういう善き振る舞いをする人が、令嬢であり令息です。このように、「令」は言葉として美しく、善いものだと、多分考案者は考えたのでしょう。

「和」

— では、新元号の典拠になった「初春の^{れいげつ}令月にして、^よ気淑く^{やわら}風和ぎ」にある「和」とは何か?

中西：聖徳太子が作った十七条の憲法の第一条「和をもって貴しとせよ」を思い浮かべます。

— 中西さんは、その著「国家を築いたしなやかな日本知」の冒頭に、〈聖徳太子の「和」の宣言〉を掲げていますね。

中西：そう。あれは1400年前くらいにできた平和憲法です。604年に制定される前まで、あの当時の日本は、朝鮮半島で泥沼の戦争をしていた。その戦いをやめた後にできたのが、十七条の憲法です。

— その「和」の精神があって善いから「令和」となるのですね。

中西：それを日本語でいうと「美しい」でしょう。「古事記」が（大和は素晴らしい国どころと）記した「大和しうるはし」の「うるわし」です。それは和の尊敬されるべき善さ、整頓された美です。

この「大和の心」は万葉の精神にも流れ、日本の文化に脈々と受け継がれ、今の平和憲法にもつながれる。だから、「安倍さん、あなたも十七条の憲法の一部を年号にきなさい」とも、考案者の一人はひそかに思っていた。僕の名前に限りもなく近い人間が考えた（笑）。

— では典拠には、万葉集に加えて、十七条の憲法もあるのでしょうか。

中西：憲法を記した日本書紀は漢文で全体が書かれている。だから、国書というのに抵抗がある。では、何が国書かといったら万葉集が日本で最初の仮名の文書ですよ。日本固有の万葉仮名で書かれた万葉集は中国人には書けませんし、全然読めません。

読売新聞（2019年4月17日）

こし
*中西 進：1929年生まれ。日本文学者、富山県立高志の国文学館長、国際日本文化研究センター名誉教授。日本や中国文学など古今東西の深い学識をもとにした万葉集研究は、「中西万葉学」と呼ばれる。2013年、文化勲章。

*うたうたい「カラヴィンカ」発足のお知らせ

正しい声の出し方や歌い方などを指導していただき、

みんなで合唱します。どなたでもおいで下さい。

練習日：5月より 第2・4金曜日（18時～20時）

場所：高松保育園2階すみれ組 *参加費は無料。

「カラヴィンカ」とは？

迦陵頻伽（かりょうびんが）という極楽浄土に住むとされる想像上の鳥の名前をサンスクリット語で音訳したもの。上半身は美しい女性、下半身が鳥の姿をしていて、美しい声で鳴くとされ、その声は仏の声のたとえとして使われる。

